



2023年3月30日

各位

会社名 新電元工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木 吉憲
(コード番号 6844 東証プライム)
問合せ先 経営企画室企画部長 松原 功
(TEL 048 - 483 - 5311)

持分法適用関連会社の異動（株式譲渡）および特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、持分法適用関連会社である NAPINO AUTO AND ELECTRONICS LIMITED（以下、NAPINO）の当社が保有する全株式について譲渡する契約を締結しましたのでお知らせいたします。なお、本株式譲渡に伴い、NAPINO は当社の持分法適用関連会社から除外されます。

記

1. 持分法適用関連会社の株式譲渡について

(1) 株式譲渡の理由

2001年、インド二輪市場の成長に対応するため現地最大手メーカーと取引のある NAPINO に出資、技術を供与して協業してきました。以降、2012年には当社100%出資の SHINDENGEN INDIA PRIVATE LIMITED を設立し、当社のインドビジネスは順調に拡大してきました。一方で近年のインド二輪市場は内燃機関からEVへのシフトが加速しており、内燃機関を主目的として投資していた当社保有の NAPINO 株式を売却することで合意いたしました。

(2) 譲渡する持分法適用関連会社の概要

①名称	NAPINO AUTO AND ELECTRONICS LIMITED
②所在地	インド共和国 ハリヤナ州
③代表者の役職・氏名	社長 Vipin Raheja
④事業内容	電装製品の製造・販売
⑤払込資本金	INR 19,493,920
⑥設立年月日	1991年11月14日
⑦当社の持株比率	22.57%

(3) 株式譲渡の概要

①譲渡先	VRAHEJA TRADING PRIVATE LIMITED (NAPINOの関係会社)
②譲渡株式数	440,000株 (譲渡後の株式数：0株)
③譲渡価格	INR 1,271,679,000
④日程	2023年3月30日 契約締結 2023年4月30日 株式譲渡期日

(4) 今後の見通し

本件の株式譲渡に伴い、2024年3月期の個別決算において株式の売却益として約18億円を特別利益に計上する見込みです。一方、連結決算においては持分法で会計処理されている投資の売却損として約4億円を特別損失に計上する見込みです。なお、2023年3月24日に公表した2023年3月期の連結業績予想に影響はありません。

以上